

水を語る会

会報第21号

平成26年4月12日
水を語る会
会長 眞柄 泰基

現在の会員数 一般会員134名 団体会員5団体 協会員4名 (平成25年6月現在)

講演会の報告

日時：平成26年1月18日(土) 14~16時
場所：日本水道会館 会議室

参加会員数：79人

講演①：「水道事業と再生可能エネルギー」
講師：濱田督子先生(東京発電株式会社 水力事業部)
講師：稲垣守人先生(水力アカデミー 事務局)



濱田先生からは、水道施設を利用した水力発電について、マイクロ水力発電事業モデルや水道発電事例を中心にお話を頂きました。水道発電のケースとして、流調弁(減圧弁)置換型、ポンプの送水残圧利用型、減圧槽活用型、取水原水活用型等の様々な事例について紹介されました。送水残圧利用型では、購入電力を年間2%も抑制したケースがあり、水道発電が省エネ対策に大きく貢献できることを感じました。

稲垣先生からは、水力発電の仕組みの概要と水道事業への導入における技術的課題について、再生可能エネルギー政策、水力発電の価値、水力のポテンシャル、水力技術と水道技術等の視点からお話を頂きました。

水力発電の価値については、小水力が新エネルギーとして評価された経緯や太陽光や風力などの再生可能エネルギーの中でもライフサイクルにおけるCO2排出量が最も少ないといった点について紹介をして頂きました。また、水力技術と水道技術の技術コンセプトとして水頭や流量変化への考え方のちがいを教えて頂き、大変興味深い内容でした。

講演②：「水教育の現場からー六郷用水についてー」
講師：山本 恵美子先生(大田区立道塚小学校校長)
三橋 昭先生(六郷用水の会世話人)
多田 鉄男先生(六郷用水の会世話人)



水や環境の大切さについて、六郷用水の歴史や地域の歩みをつうじて子供達に伝えていく取組みを紹介して頂きました。

定例幹事会の報告

日時：平成26年1月18日(土) 12時~13時
場所：日本水道会館(会議室)
議題：総会準備、HP掲載内容、他

親水道百選のご紹介

水を語る会のホームページでは、「親水道百選」を連載中です。是非ご覧ください。あわせて、推薦する施設がありましたら、事務局までご一報ください。

回	施設名	場所
6	松江市水道通水90周年記念モニュメント	松江市朝日町地内(駅前広場)
	バルトン生誕150年来松110周年記念碑	松江市忌部浄水場構内

編集後記

リレーエッセイ「水声」、水と環境、水と教育などホームページの更新も進めています。ご意見、ご感想などをお聞かせください。

<http://www.dab.hi-ho.ne.jp/mizu-o-katarukai/>

以上